

認知症介護の教え方を学ぶ研修です

認知症介護指導者

養成研修のご案内

2001年から始まり
現在、
認知症介護指導者として
全国で
2,780名の方が
修了しています

厚生労働省が定める公的研修です

「認知症介護研究・研修センター」宮城県(仙台市)、東京都(杉並区)、愛知県(大府市)の三か所にて実施しています。

SENDAI 仙台



担当地域：北海道・東北・中国・四国

TOKYO 東京



担当地域：関東・新潟・九州・沖縄

OBU 大府



担当地域：北陸・甲信・東海・近畿

研修で得られること

研修には様々な地域の方、職種の方が参加しています。
そこでの『出会い』により『気づく力』を磨くことができるのも本研修の魅力の一つです！



教育

認知症ケアにおける様々な教育技法の特徴を理解・活用し課題解決力を高める

育成

認知症ケアにおける効果的な人材育成のための組織体制づくり

表現

プレゼンテーション能力
伝え方、準備の仕方

講師

講義の組み立て方、
講師としての態度・姿勢を体得

地域

共生社会づくりのための連携体制の構築

研究

学術的な課題設定、データ収集、分析及び評価の方法

研修日程

研修期間 9週間(センターでの集合研修は、15日間です)



前期研修
10日間
(集合)

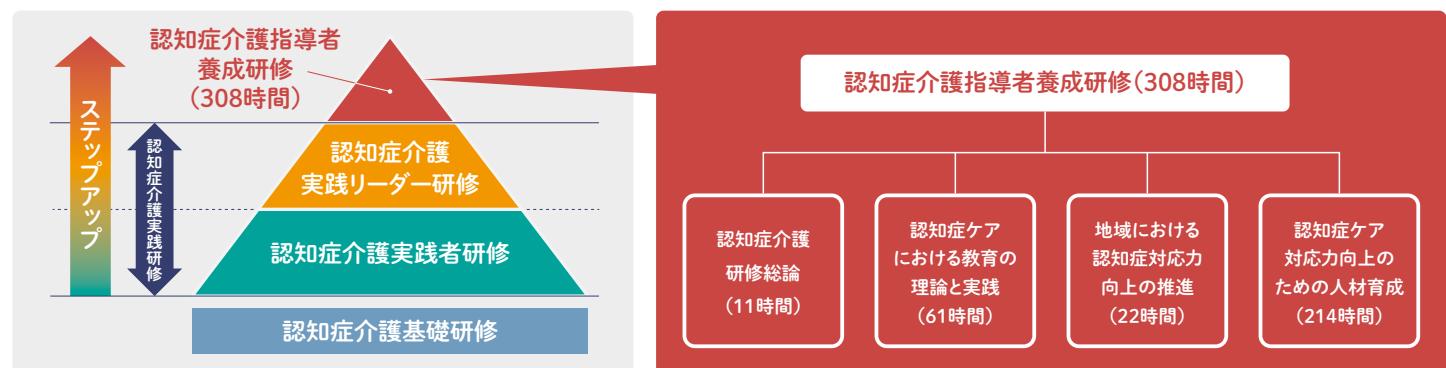
職場実習
6週間

後期研修
5日間
(集合)

認知症介護
指導者

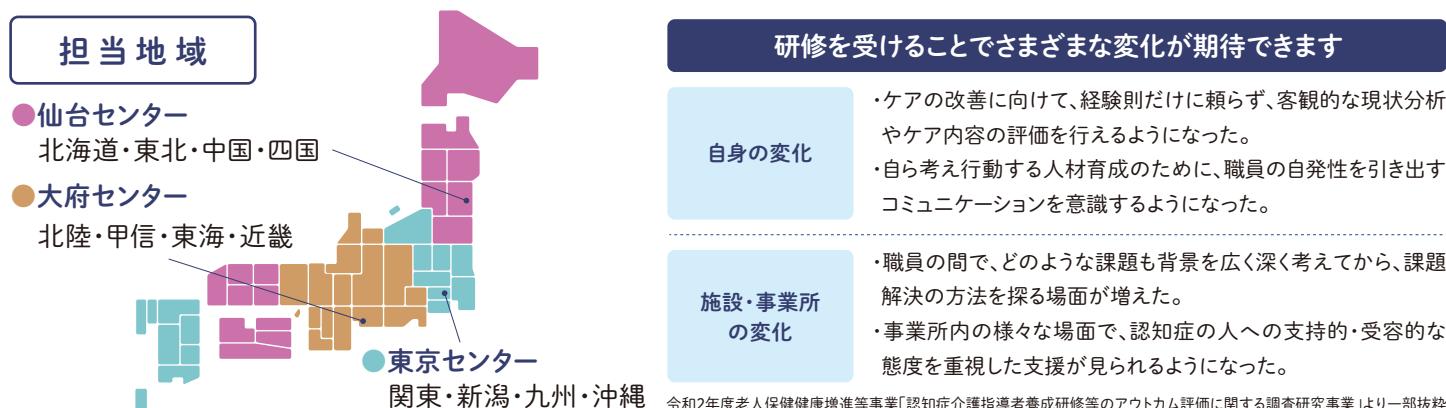
認知症介護指導者養成研修とは？

認知症指導者養成研修は、認知症介護に関する専門的知識・技術や研修プログラム作成方法・教育技術、介護の質の改善のための指導方法を修得します。



受講 対象者	以下、全ての要件を満たした者 • 医療・福祉に係る国家資格を有する者（または準ずる者）、認知症介護実践者研修及び認知症介護実践リーダー研修を修了した者（または同等者）、認知症介護実践研修等の企画・立案、講師、地域ケアの推進を担う見込みの者
受講 申し込み	• 申し込みの際には、受講申込書・推薦書・選抜考査のための実践事例報告などの書類を提出していただきます。 ※募集時期や方法については、各都道府県・指定都市の担当部署又は下記へお問い合わせください。

認知症介護指導者が所属する事業所にはその配置を要件の一部とした『認知症加算』『認知症専門ケア加算I・II』が算定されます



修了した認知症介護指導者はこんな活動をしています



令和4年度 認知症介護指導者活動実態調査結果（令和3年度実績）より

詳しくは…

認知症介護研究・研修センター（仙台・東京・大府）
<https://www.dcnet.gr.jp/>

DCnet

検索

